

たかが姓、されど姓

著者名 杉井 静子
出版社 かもがわ出版
登録月日 H23.12
登録番号 1325

今や夫婦同姓を強制している国は数えるほど。結婚しても慣れ親しんだ自分の姓を名乗りたい—そんな当たり前の願いが法律上は認められていないのが日本の法制度です。国連の女性差別撤廃委員会からも民法（家族法）を改正し女性差別を是正するよう勧告されています{非嫡出子の相続差別是正（2013（平成25）年）、女性の再婚制限期間の見直し（2016（平成28）年）}。男性の「家」に取り込まれる結婚から、「個」を大切にする結婚へ。選択的夫婦別姓の導入に向け声をあげる必読の書です。

昭和二十年夏、女たちの戦争

著者名 梯 久美子
出版社 KADOKAWA
登録月日 H24.1
登録番号 1328

妻でもない、母でもない、女として戦時下を生きた5人の女性対の証言！
近藤富枝、吉沢久子、赤木春恵、緒方貞子、吉武輝子。太平洋戦争中に青春時代を送った5人の女性たち。それは悲惨な中にも輝く青春の日々だった。あの戦争の証言を聞くシリーズ第2弾。

世界の女性問題

著者名 関橋眞理
出版社 (株)汐文社
登録月日 H26.2
登録番号 1374

「女児の方がたくさん死ぬ国」、「8歳の女児が結婚させられる国」、「多くの若い女性がHIV感染症になっている国」
～世界中に見られるジェンダーによる差別や不平等について、実例と多くの写真でその背景を解説します。小学生高学年から読める本です。

離婚をしない三十の知恵

著者名 村田 宏
出版社 文藝書房
登録月日 H26.9
登録番号 1395

異なった環境で育った男女が、出会い共に生活することは、何かと行き違いが生じることもある。離婚という結末に至らないよう元調停委員がアドバイス。後世に伝えたい結婚のモラル。

女の子の幸福論

著者名 大崎麻子 “これからの時代に必要な、幸福な人生を送るための条件とは？”

出版社 講談社 国連にて開発途上国の女性支援の最前線で活躍してきた、いま話題のジェンダー専門家による女性の幸福ガイド。

登録月日 H28.3

登録番号 1438

下層化する女性たち

著者名 小杉礼子・宮本みち子 従来、性別役割分業という社会通念が、主婦パートに代表される低賃金の非正規雇用の労働条件を規定してきた。近年は若年層で非正規雇用が急増し、ひとたび労働と家庭から排除されると、一気に貧困に陥ってしまう実態がある。本書は、見えにくい女性の貧困問題を可視化し、女性たちを支援する現場の報告も交えつつ社会的支援策を検討する。

出版社 勁草書房

登録月日 H28.3

登録番号 1449

高卒女性の12年

著者名 杉田麻衣 高校3年から30歳まで、わずかなつながりを支えに、東京で生きぬくノンエリート女性たち。その歩みを、インタビュー調査から描く。

出版社 大月書店 高校3年から30歳まで、ノンエリート女性たちは、どのような関係と環境のなかで働き、暮らしてきたのか。わずかなつながりを支えに、東京で生きぬく女性たちの歩みを、インタビュー調査から描く。

登録月日 H28.3

登録番号 1450

女性の自立と政治参加

著者名 吉川春子 国会議員として24年、平和と女性の権利を守るために、時の権力と対峙し続けてきた著者。女性としての自立を求めた半生と、DV、セクハラ、従軍「慰安婦」など、女性への暴力撤廃を目指す国会内外でのたたかいの記録。

出版社 かもがわ出版

登録月日 H28.3

登録番号 1456

シングルマザーの貧困

著者名 水無田気流
出版社 光文社新書
登録月日 H28.3
登録番号 1457

今日の社会では、あらゆる側面で自由競争が標榜される一方、実質的に女性が一人で子どもを産み育てる自由は乏しい。それは、この国の女性が今なお「産む自由」を本当の意味では手にしていないことの証左ではないのか。（「はじめに」より）
現代日本の社会制度は、戦後の高度経済成長期に普及した「標準家族」像によって設計されており、そこから外れてしまったものたちには険しい壁が待ち構えている。「家族」から抜け出し「シングルマザー」となった6人の実例から、ここに凝縮される日本の社会保障制度、雇用慣行、家庭生活それぞれの抱えている問題をあぶりだす。

世界史で読み解く現代ニュース

著者名 池上彰・増田ユリヤ
出版社 ポプラ新書
登録月日 H28.3
登録番号 1458

高校で歴史を教えてきた増田ユリヤが世界史を解説し、池上彰がその世界史が現代とどうつながっているのかを解き明かします。ニュースを理解するには世界史の知識が必要です。高校で歴史を教えてきた増田ユリヤが世界史をわかりやすく解説し、池上彰がその世界史が現代とどうつながっているのかを解き明かします。世界史の知識があれば、今世界で起きていることへの理解がぐっと深まります。

男女別学の時代

著者名 小山静子
出版社 柏書房
登録月日 H28.3
登録番号 1461

戦前の教育制度において性別による差異はどのように作り出されたのか？ いかにして当時の学生たちはそれを受け入れていったのか？ 包括的観点から俯瞰し、中等教育におけるジェンダーのありようを明確化する。

非婚ですが、それが何か!?

著者名 上野千鶴子・水無田気流
出版社 ビジネス社
登録月日 H28.3
登録番号 1466

現在訪れつつある「非婚時代」という現実を見つめ直し、旧来の結婚や家族観を超えて幸福になるための方法と非婚時代を生き抜くための処方箋を探求する。

四十路の悩み 女・三界画報

著者名 太田垣晴子 【女三界に家なし】とは、女にとって落ち着ける場所などどこにもないという成語。結婚・出産を経験し子育て中の太田垣晴子が感じた、女ゆえのさまざまなモヤモヤ。巻末に未婚のプロ、ジェーン・スーとの対談を収録。

出版社 KADOKAWA

登録月日 H28.3

登録番号 1468

人生で大切なことはすべて家庭科で学べる

著者名 末松孝治 私たちが震災から学んだことは「家族の絆」「郷土の絆」「お金の価値観」「いざというときの保険」「災害対策の重要性」「環境(エネルギー)問題」とそのほかたくさんのことです。書いてみて気づいたことは、これらのことは、すべて家庭科の分野だということです。ほかの教科で学べなければ、家庭科で学ぶしかありません。

出版社 文藝社

登録月日 H29.2

登録番号 1481

で、ほんとはどうしたいの？

著者名 岡田哲也 「正しく子育てしなくちゃ…。」「キャリアのためにもっと働かなきゃ…。」「もうこんな年だから結婚を急がなきゃ…。」「・・・すべき・・・すべき・・・すべき」

出版社 ワニブックス 多くの人が今日もこんな“・・・すべき呪い”に悩まされています。あなたもその一人かもしれませんね。では、そんなあなたに質問です。「で、ほんとはどうしたいの？」 本当に大切に“すべき”なのは、世間の声や周囲の声なんではなかろうか？いいえ、あなたの腹から聞こえてくる声です。

登録月日 H29.2

登録番号 1484

マンガでわかる男性学

著者名 水島新太郎 男らしさや男女の関係など男たちの抱える様々な問題をマンガの中に描き、分かりやすく紹介。他人の問題を知ること、より多くの男たちに自分自身の問題について考えるきっかけを得てもらうことを目的に書かれています。

出版社 行路社

登録月日 H29.2

登録番号 1485

女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと

著者名 西原 理恵子 女性のための新バイブル お寿司も指輪も自分で買おう

出版社 KADOKAWA 目下子育てに奮闘しているママにも、反抗期真っ盛りの子どもにも、大きくなった元・女の子の娘さんにも、胸にすんと落ちるメッセージは血の通った経験則にもとづく幸せの極意。これからの時代を自立的に生きるための気づきが満載です。

登録月日 H29.11

登録番号 1529

男も女もみんなフェミニストでなきゃ

著者名 チママンダ・ン
ゴズィ・ア
ディーチェ 世界27か国で刊行、スウェーデンでは16歳以下の子供全員に配布 世界が称賛したTEDスピーチ

出版社 河出書房新社 「わたし自身のフェミニストの定義は…、男性であれ女性であれ、問題は改善しなければ、もっと良くしなきゃ、という人たちです。女も男も、私たち「みんな」で良くしなければいけないのですから。」自分自身に誠実であることで、より幸せになる男性たちとより幸せになる女性たちの世界を。

登録月日 H29.11

登録番号 1530

問題だらけの女性たち

著者名 ジャッキー・フ
レミング …笑うに笑えない19世紀の「大問題」な女性観

出版社 河出書房新社 女の脳は小さい？女が考えると生殖器がダメになる！？19世紀の女性たちがいかにバカバカしい迷信と固定観念に苦しめられたか、ユーモアと皮肉炸裂で描くイギリス発ジェンダー絵本！

登録月日 H30.8

登録番号 1545

北欧に学ぶ小さなフェミニストの本

著者名 サッサ・ブーレ
グレーン 男女平等の先進国スウェーデンは、国会議員の男女比は半々。男女がともに思いやり、だれもが平等に自分らしく生きるとは？

出版社 岩崎書店 フェミニストとは、男女がともにいたわり、思いやり、仲よく生きていくには、どうしたらいいか考え、行動する人のこと。男らしく、女らしくとは？わたしはわたし、ぼくはぼく、自分らしくハッピーに生きるとはどんなこと？

登録月日 H30.8 誰もが平等に自分らしく生きるとはどんなことか、スウェーデンの子どもとたちと一緒に考えます。

登録番号 1547

「女子」という呪い

著者名 雨宮処凛 「男以上に成功するな」「女はいいよな」「早く結婚しろ」「早く産め」

出版社 集英社 男から「女のくせに」と罵られ、常に女子力を求められる。上から目線で評価され、なんだから」と我慢させられる。私たちは呪われている?! この国で「女子」でいることは、どうしてこんなにしんどいのだろうか?

登録月日 H30.8 この理不尽さと生きづらさを「なんだか変じゃない?」と問いかけ、解決のヒントを探るエッセイ集。

登録番号 1548

禁断の果実 女性の身体と性のタブー

著者名 リーヴストロー
ムクヴィスト スウェーデンで激しい議論を巻き起こした問題作。
女性の体をめぐる支配のメカニズム、性のタブーに正面から挑み、笑いを武器に社会に斬り込むフェミニズム・ギャグ・コミック。読めば必ず話したくなる! 「NASAが宇宙人に送った人間の絵には、女性器がなかった!」「魔女裁判の証拠とされたのは、『奇妙な乳首』?」「『眠れる森の美女』は生理の話?」 生理・女性器・クリトリス・女性のオーガズムについて多くの学術研究を引用しながら知られざる事実を紹介。

出版社 タバブックス

登録月日 H31.3

登録番号 1556

わたし8歳、職業、家事使用人

著者名 日下部尚徳 バングラデシュには、「家事使用人」と呼ばれる子どもが42万人います。よその家に住み込み、雇い主やその子どもたちのお世話をします。他人の家の家事をする多くの子が10代の少女たちです。中にはまだ10歳に満たない女の子もいます。

出版社 合同出版 「家の中」で働く女の子たちは、どのような暮らしをしているのでしょうか。家事使用人として働かなければならない女の子のきびしい現実、直面する問題や課題、私たちに今なにができるのかを紹介します。

登録月日 H31.3

登録番号 1560

<性>なる家族

著者名 信田さよ子 性虐待、ジェンダー、セクシュアリティ。家族の基盤にありながら、あえて真正面から対峙しようとしなければ視野に入らないものがある。家族の未来を考える話題沸騰の連載。

出版社 web春秋はるとあき

登録月日 R1.8

登録番号 1563

世界女の子白書

- 著者名 電通ギャルラボ 学校では教えてくれない、世界の女の子の真実。
世界の女の子の恋愛事情は？ なんのために働くの？ 結婚って？
出版社 (株)木楽舎 日本で生きてるとあたりまえに思えることが、世界ではまったく違う状況だったりします。これから生きる日本の女の子にとって、自分自身についても考えるヒントになれば。そして、未来に向けて動き出すための一歩になれば。そんな願いを込めて、世界で出会った女の子たちをこの1冊にまとめました。
- 登録月日 R1.8
- 登録番号 1568

よかれと思ってやったのに：男たちの失敗学入門

- 著者名 清田隆之 女は「わかる!」、男は「マジで？」 「すれ違い」の背景がわかる、衝撃のレポート
- 出版社 晶文社 恋バナ収集というちょっと変わった活動を行なうユニット「桃山商事」の代表を務める著者が、これまで1200人以上の女性達の失恋話や恋愛相談に耳を傾ける中で気づいた、失望される男性に共通する問題点とは？
- 登録月日 R1.11
- 登録番号 1569

ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた

- 著者名 佐藤文香 ジェンダーって何？ セクシュアルマイノリティって？
フェミニズムって？
- 出版社 明石書店 日常の中の素朴な疑問から性暴力被害者の自己責任論までー「ジェンダー研究のゼミに属している」学生達が、そのことゆえに友人・知人から投げかけられたさまざまな「問い」に悩みつつ、それらに真っ正面から向き合った、真摯で誠実なQ&A集。
- 登録月日 R1.11
- 登録番号 1570

女性学・男性学 ジェンダー論入門第3版

- 著者名 伊藤公雄 ジェンダー論の決定版テキスト
- 出版社 有斐閣 ジェンダーの視点から、自分たちの性とそのあり方を問い直していく入門テキストの第3版。恋愛、労働、育児など、さまざまな生活の場面に焦点を当てた本文と、マンガ、特別抗議、コラムやエクササイズなど、工夫を凝らした構成で日本の現状に鋭く迫る最新版。
- 登録月日 R1.11
- 登録番号 1571

SDGs 国連世界の未来を変えるための17の目標

著者名 日能研教務部 国連サミットで「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択され、2016年1月正式に発効されました。

出版社 みくに出版 SDGs（エス・ディー・ジーズ）という17の目標達成に向け、各国は2030年まで、誰も置き去りにしないことを確保しながら、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処するための取組みを進めることとなります。国際連合加盟国である日本に住んでいる私たち一人ひとりが、この17のゴールを達成することを担っています。

登録月日 R1.11

登録番号 1572

「家族の幸せ」の経済学

著者名 山口慎太郎 「赤ちゃんには母乳が一番。愛情たっぷりですべて頭も良くなる」「3歳までは母親がつきっきりで子育てすべき。子もそれを求めている。

出版社 光文社 出産や子育ては、エビデンス（科学的根拠）を一切無視した「思い込み」が幅をきかせている。間違っていることを、あなたやその家族が取り入れる必要はまったくない。こういうとき、経済学の手法は役に立つ。人々の意思決定、そして行動を分析する学問だからだ。

登録月日 R2.3

登録番号 1575

やってもやっても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた。

著者名 梅田悟司 家事をしていたら、いつの間にか一日が終わっていた…。それもそのはず。家事なんて無限にあるんだから！

出版社 サンマーク出版 トップコピーライターが名もなき家事に名前をつけたら…生まれたのは「共感」と「爆笑」だった！

登録月日 R2.3 「よくぞ言うてくれました！ありがとうございます！」「うなずきすぎて首もげるかと思ったwww」「こんなに旦那に読ませたいと思った本は今までにない」など、共感の声が続々！家事をがんばる全ての人に贈る、読むだけで心が楽になる一冊。「家事は女の仕事」なんて時代は、もう終わったー。

登録番号 1579

炎上CMでよみとくジェンダー論

著者名 瀬地山 角 なぜCMは炎上するのか？

出版社 光文社 ジェンダーの視点から批判を受けたCMについて考えてみました。

登録月日 R2.12 SNSが発達した現代、「CM」と「炎上」は切っても切れない関係となった。とりわけジェンダーに対する無理解に端を発する炎上案件は数知れない。最近も日本赤十字社のポスターが炎上したばかりだ。一方で、新しい人間や家族のかたちを描いて共感を抱かれた広告もいくつか存在する。両者をわかつものは何だったのだろうか？ 東大で人気講義を開く社会学者が「CM」を切り口に語る、目から鱗のジェンダー論。

登録番号 1585

男社会がしんどい

著者名	田房永子	痴漢犯罪はなぜなくなるのか なぜ女性に家事分担が強いられているのか コンビニになぜ成人誌コーナーがあるのか
出版社	竹書房	性犯罪の裏にも被害者を黙らせる、都合のいい法律があった。保育園不足問題のときも、コロナのときも、国は助けてくれない。なぜ、こんなにもしんどいのか。「男社会がしんどい」という言葉は、男性を責めるためのものではありません…。女性たちが苦しむことを前提に成り立っている理不尽な社会システムを変えるには、男性も女性も性別も年齢も関係なく、まずは「男社会がしんどい」としっかり感じるころしか始まらない。
登録月日	R2.12	
登録番号	1586	

男らしさの終焉

著者名	グレイソン・ペリー	男性が変われば世界全体をより良い場所にできるはず ターナー賞※アーティストであり異性装者（トランスヴェスタイト/自分と正反対の服装を着用）としても知られるグレイソン・ペリーが、新しい時代のジェンダーとしなやかな男性のあり方を模索する。（※イギリスのアート美術館が組織する、50歳以下のイギリス人もしくはイギリス在住の美術家に対して贈られる賞）
出版社	フィルムアート社	「男らしさ」ってなに？
登録月日	R3.3	
登録番号	1587	

これからの男の子たちへ

著者名	太田啓子	「男らしさ」から自由になるためのレッスン 「男らしさ」の呪縛は何歳から始まる？ わが子をセクハラ加害者にならないためには？ 男子2人を育てる弁護士ママが悩みながら考えた、ジェンダー平等時代の子育て論。 男の子にこそ話そう、性のこと。
出版社	大月書店	
登録月日	R3.3	
登録番号	1588	

世界を変えた100人の女の子の物語

著者名	エレナ・ファヴィッリ	「大人になったら、何になりたい？」「どんなふうに、生きていきたい？」 スーパーモデル、大統領、スパイ、活動家、バレリーナ、コンピュータ科学者…大きな夢をもち、自分の力を信じて道を切り開いた100人の女の子。ぜんぶ世界のどこかで、本当にあったおはなしです。この本の中で、あなたに似ただれかに、出会うかもしれません。
出版社	河出書房新社	世界中で大人気！ 新刊ではクラウドファンディング史上、最高額の資金を集めた話題の書、日本に登場。各紙誌絶賛、感動の声が続々！！
登録月日	R3.3	
登録番号	1591	

妻に言えない夫の本音

著者名 朝日新聞「父親のモヤモヤ」取材班 「イクメン」誕生から10年ー。仕事と育児の両立に悪戦苦闘する、父親たちが語る真実とはー。今までと変わらない仕事上の期待を担いながら、いざ育児に関われば、奇異の目や過剰な称賛にさらされ、ことあるごとに「お母さんは？」と聞かれる…。「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担の意識がなかなか変わらない日本で、芽生えつつある変化の兆しを、少しずつ語られ始めた「父親のモヤモヤ」を手掛かりに追った。

出版社 朝日新聞出版

登録月日 R4.1

登録番号 1599

フェミニズムに出会って長生きしたくなった

著者名 アルテイシア 試や就活で差別され、セクハラパワハラ当たり前。女というだけでなめられて、標的にされるのはもうたくさん！！

出版社 幻冬舎文庫 「フェミニズムに出会って自分を取り戻せた」著者による、爆笑フェミニスト宣言の書。

登録月日 R4.1

登録番号 1600

妻六法

著者名 森公任・森元みのり 夫、子ども、義理の親、仕事のことで困った時… 女性の心の保険になる1冊あらゆる妻の悩みを解決してきた弁護士が「自分を大切にするための法律」をお教えます。

出版社 扶桑社

登録月日 R4.7

登録番号 1606

死にそうだけど生きてます

著者名 ヒオカ 高校の制服が買えない。中古1円の参考書で受験勉強。底辺シェアハウス、夏はベランダで寝る。この先、きっと、乗り越えないといけないことはたくさんある。でも、そのたび、正面からぶつかって突破するだけだ。生き地獄のような日々を、乗り越えてきたのだから。

出版社 CCCメディアハウス

登録月日 R5.3

登録番号 1613

女性を閉じ込める「ずるい言葉」

著者名 森山至貴 差別を考える社会学者が、女性が浴びせられがちな「ずるい言葉」から逃れる手がかりを伝授！
「女性のわりには話が通じるね」
「女の子に淹れてもらったお茶はおいしい」
押しつけや軽視がひそむ言葉に傷つけられないための考え方。

出版社 WAVE出版

登録月日 R5.8

登録番号 1618

今日、誰のために生きる？

著者名 ひすいこたろう、SHOGEN アフリカにある、しあわせがずっと続く村、ブンジュ村。約200人が住む小さな村です。
この村と出会い、村人と共に生活し、生きる喜びを知っていく物語。

出版社 廣済堂出版

登録月日 R6.2

登録番号 1627

こどもジェンダー

著者名 シオリーヌ（大貫詩織） オトコノコなのにプリンセスをすきなのは、へん？オンナノコらしくって、なに？
いま、子供といっしょに考えたい！LGBTQ+ルッキズム、ホモソーシャルのこと。

出版社 ワニブック 助産師/性教育YouTuberとして活躍するシオリーヌが伝える、ジェンダー・セクシュアリティにまつわる36の質問。
どうして、オトコノコだけ？オンナノコだけ？

登録月日 R6.2

登録番号 1628

こんな世の中に誰がした

著者名 上野千鶴子 今度はあなたが社会を変える番です。
「仕事」「結婚」「教育」「老後」
ステージごとに人生を問う全四章

出版社 光文社 わたしはこれまで何度も「どうせ世の中は変わらない」という諦めの声を聞いてきました。でも、そうでしょうか。
あなたには、ほんの少しでも社会を変える力があります。いまよりちょっとでもマシな社会を、あとから来る人たちに手渡すために。

登録月日 R6.7

登録番号 1631

妻に稼がれる夫のジレンマ

著者名 小西一禎

出版社 筑摩書房

登録月日 R6.7

登録番号 1632

共働きが一般化し、女性の社会進出が進んだ現在、妻のキャリアを優先する家族が現れ始めた。バリバリ稼ぐ妻を支えるため、仕事を離れて主夫となり、子育てをメインで担う夫たち。収入が下がり社会的立場が不安定になったとき、彼らの胸の内に去来するものとは一。稼ぐ力と男らしさを巡る葛藤と、自らの決断を活かして新たなキャリアを切り開く新時代の夫の姿が見えてくる。

いばらの道の男の子たちへ

著者名 太田啓子
田中俊之

出版社 光文社

登録月日 R6.10

登録番号 1634

昔ながらの「息子育て」を変えれば、社会が変わる親も子も幸せになれる”。
息子がアダルト動画を観ていたらどうする？
「『女子枠』は男女差別だ」と考える男の子に対して、
どのように説明すれば・・・

女の国会

著者名 新川帆立

出版社 幻冬舎

登録月日 R6.10

登録番号 1635

選挙に弱い政治家は、誰かの言いなりになるしかない。
だから----強くなりたい
議員・秘書・記者の覚悟に心震える、政治×大逆転ミステリー！

年収443万円

著者名 小林美希

出版社 講談社現代新書

登録月日 R6.10

登録番号 1636

「中間層」が完全崩壊した日本社会の「本当の危機」
非正規女性は人として扱われていない
介護・奨学金・低所得の三重苦
昼食は必ず500円以内
平均年収でできること・できないこと

男女の会話答え合わせ辞典

- 著者名 男女のすれ違い
検証委員会
- 出版社 (株)ディスカ
ヴァー・トゥエ
ンティワン
- 登録月日 R7.2
- 登録番号 1640
- 同じ日本語を使っているから、自分の言いたいことが伝わっていると思いますが、その捉え方は実は単語レベルで、男女で大きく違うのです。わかりやすい男女の違いを例にとり、「あるある!」と笑いながら、夫婦のすれ違いや誤解をほどこくことができる一冊です。

凶解察しない男説明しない女

- 著者名 五百田達成
- 出版社 (株)ディスカ
ヴァー・トゥエ
ンティワン
- 登録月日 R7.10
- 登録番号 1648
- 鈍感で察しが悪くて、理屈っぽくて、上下関係が大好きで、なめられたくないのが、男。よく気がまわり、感情的で、感覚的で、言わなくてもわかってほしいのが、女。
「男と女は異星人」と言ってもいいほど、違います。
「同じ人間なんだからわかるはず」「日本人同士だから伝わるはず」。この思い込みが、男女のコミュニケーションのすれ違いを生むのです。

若者・女性の流出問題に取り組む 7万4000人が暮らす 小さな行政の組織改革

- 著者名 ZERO GAPとよお
か(著, 編集), 萩原な
つ子(著)
- 出版社 生産性出版
- 登録月日 R7.12
- 登録番号 1652
- 若者・女性の流出が止まらない——その課題に真正面から向き合った兵庫県豊岡市。市長の気づきから始まった「ジェンダーギャップ解消戦略」は、職場・地域・家庭・学校など、まちぐるみの改革へと進化しました。本書は、政策立案から実行までのプロセスを、実際に豊岡とともに歩んだ7人の実践的ドキュメントです。根深い性別役割意識や制度の壁にどう挑み、どのように共感と当事者意識を広げていったのか。自治体改革や人材戦略のヒントが詰まった一冊。

若い世代や女性が活躍する自治会・町内会の極意

- 著者名 水津 陽子
- 出版社 実業之日本社
- 登録月日 R7.12
- 登録番号 1655
- このままでは十年後、多くの自治会・町内会で活動が成り立たなくなる可能性があります。今の状況はすでに曲がり角などではなく、崖っぷち。自治会・町内会は最後の踊り場に立っています。まさにここが自治会・町内会のターニングポイントです。
本書は自治会・町内会が今、進むべき道を5つの革新事例により照らし出し、その極意をお伝えするものです。自治会・町内会を再生・活性化するために必要なことは何か、その答えの全てがここにあります。